



フェイジョア

常緑／中高木／木本植物／外来種・園芸品種



科名 フトモモ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

長い真紅の雄しべを何本も伸ばし、トロピカルな花をつける。果実を収穫後、完熟するまでしばらく「追熟（ついじゅく）」させると甘くなり食べられる。果実だけではなく、肉質の花弁も食べられる。導入当初、鉢植で楽しんでいた熱帯果実。－10℃ほどの耐寒性がある。



緑葉



花



花芽



実

Memo

「追熟（ついじゅく）」とは、果実を収穫後、一定期間置き完熟させる処理のこと。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■							
果 実											■		
紅 葉													
施 肥		■											
剪 定		■					★★						

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					○

ポイント

自家不和合性の品種が多いため、2品種以上を植えるとよい。果樹の収穫目的の場合、開花期が梅雨時期に重なるため人工受粉、雨除け、マルチング材などで根の周りを覆うことなどがようになる。

剪 定

生長は遅いが、萌芽力が強く枝が混み合うため、枝を透かすとよい。剪定時期は、初夏の花芽形成前がお薦め。枝先に花芽をつけるため、切り戻すと花付が減ってしまう。

病虫害

病虫害は少ない。